

市交際費の支出状況



令和2年6月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	0	0
	累計	3	36,500
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	0	0
	累計	0	0
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	2	61,120
	累計	2	61,120
会費	今月分	0	0
	累計	0	0
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	2	61,120
	累計	5	97,620

※くわしくは市のホームページに掲載しています

問い合わせ 総務課 秘書係  
☎75-2115

市長コラム

「心(意識)の断捨離」

今年の目標の一つである「断捨離」に取り組むことになりました。これまで使っていないものがあふれかえっていて、雑然としていたのでどうにかしないといけないと思ったのです。倉庫や書斎の片付けに挑戦しました。

「いつか使うかもしれない」「捨てるのはもったいないから」などいろいろ理由をつけて、ため込んだ懐かしいものがたくさん出てきました。しかし、現実には、何十年と使わずに古くなったものばかりです。思い切って捨てることにしました。

ある時「捨て方・片付け方」の特集記事を読みました。そこには、片付けの目的は、部

tomon i kiru

屋をきれいにすることでではなく「自分の考え方を明らかにすること」と書いてありました。なるほどと思いました。

今回の新型コロナウイルスの影響で、今までの生活を見直し、新しい生活様式を取り入れていく考えも生まれてきました。このような中で、医療関係者や長距離運転手の家族への差別がおきていると聞きます。

人が他人を差別するのは、そこに違いを見つけて排除する意識があるからだと言います。そこで「心の断捨離」をしてみませんか？他人を排除しようとする心を見つめ直す良い機会です。差別をする心(意識)があれば、手放しましょう。そうすれば、新しい自分の考え方が明らかになり、相手への思いやりも生まれるでしょう。

社会教育指導員 木村博重

Message for citizen



市長コラム



凄雨でした。人吉盆地・球磨川流域を襲った大雨で流域は氾濫し犠牲者も出ました。線状降水帯による禍です。日田や大牟田など各地でも被災。心よりお見舞い申し上げます。

その連続した雨雲襲来の頃に市の災害対策本部で対応しながら昨年8月末の大雨災害を想起しました。市内の被災報告は千を越え、今まさにその復旧復興にあたっています。被災直後から県内外の自治体から支援をいただきましたし、今も市役所で尽力されている派遣職員もおられます。感謝の一念です。

さらに今年は新型コロナウイルス感染症対策があります。感染懸念からボランティア確保が難しいとの報道もあります。被災自治体首長さんにも連絡をとりましたが、全容解明と対策に苦難山積の状態。今後の状況に応じた支援を行えればと思います。多久市も昨年被災して余裕がある訳ではありません

7月22日記

市長 横尾俊彦

厄除けの祭かなわぬコロナ禍な

が、被災したからこそ支援の困難さが分かります。「及ばずながら」の思いで注視します。

コロナ禍では東京の感染者数がおさまりません。7月15日に小池都知事は感染拡大警報を表明。政府はGOTOトラベルキャンペーンから東京を除外。感染拡大で「GOTOトラベル」とならぬよう願うばかりです。

これらの禍を免れる厄除け祈願の心は祭事も生み出しています。そのひとつが千百年以上続く京都祇園祭。869年に疫病退散の町衆の想いに端を発する山鉾巡行は有名。今こそ本領発揮を願うところですが、今年も中止。それでも厄除け糺頒布は八坂神社、長刀鉾、白楽天山でオンライン対応とのこと。無病息災・不老長寿を願う心に休みはありません。

新しい生活様式の実践の中、鎮魂と先祖供養のお盆到来です。穏やかな日でありますように。